

平成30年3月17日(土)、かしはら万葉ホールにて
下記の講演会「褥瘡ケアと栄養管理」を開催しました。

NPO法人 オーラルヘルスプロモーションクラブ 奈良 講演会のご案内

褥瘡ケアと栄養管理

セッション① “みんなで考えよう これからの褥瘡ケア”

講師： 日清・褥瘡ケア認定看護師 松田洋子先生 (長久病院 褥瘡管理科)

【0】 基礎・褥瘡ケア認定看護師とは、褥瘡予防や治療のためのケア、ストーリー
（人）は医療・介護職としてのケア、基礎的ケアを専門に行う看護師のこと

【褥瘡ケアのポイントについて（「褥瘡」から）】

- ① 褥瘡はどんなものか・どこでみえるのか
- ② 褥瘡はどうしてできるのか・どんなときにできるのか・予防はどのようにするのか
- ③ 褥瘡の処置に消毒は必要か・どのような処置をしたらいいのか
- ④ 褥瘡のない在宅ケア・転倒しない介護・褥瘡ケアはチームワーク

※褥瘡ケアで困ったこと・こんな時どうしたらいいか・みんなで共有しましょう！

セッション② “在宅での栄養管理” ～多職種連携で取り組む食支援～

講師： 管理栄養士 豊田綾子先生 (地域栄養ケアセンターと上田)

【活動内容】
在宅栄養者への訪問栄養、診療所での外来栄養管理指導などを実施。
さらさらからお年寄りまで全ての人を対象に栄養・食事のサポートをおこなう。
「食を通じて、笑顔を増やしたい」との思いをもち、その高には多職種連携でのチーム医療が重要と考え、自ら活動の場を設けて支援を担っている。

医師、訪問看護師、介護職、栄養士、歯科医師、歯科衛生士など
多職種の多くの方の参加を得て、素晴らしい内容の講演となりました。

